

## 第8回 ならビューティフルシニア

(年齢は、平成29年12月16日現在)

◇<sup>もりもと みよこ</sup>森本 美代子 さん (93歳：明日香村在住)

平成9年に明日香村文化協会に入会して以降、舞踊・歌謡・朗唱・生け花・民謡・大正琴など多くの分野で明日香村と文化協会主催の文化祭に出演・出展するなど、20年以上に渡り明日香村の文化発展のために活動されています。現在は、文化協会の理事を務められ、機関誌に数多く寄稿されたり、総会で積極的に発言されるなど、若い会員の憧れとなっております。

◇<sup>おさだ みつお</sup>長田 光男 さん (92歳：大和郡山市在住)

「歩く」「書く」「トーク」の「三つの健康法」を毎日のテーマとし、歴史研究家として活動されています。遺跡取材のため10km前後の距離を歩き、取材内容を手書きで記録し、作成した資料を基に、各地から依頼される歴史関係の講演や講座で話すことを、心と体の健康づくりの一環として継続されています。また、自らの学徒勤労員や軍役の経験から、各新聞やメディアを通して、次世代に戦争の悲劇と平和の尊さを訴え続けておられます。

◇<sup>しばた おさむ</sup>柴田 修 さん (90歳：葛城市在住)

毎朝7千歩のウォーキングと勤務開始前の自社周辺の清掃活動を日課とされています。また、登校する児童の見守り活動も継続しておられ、子どもたちや地域住民との交流を楽しまれています。自社をメリヤス針業界のトップメーカーに成長させた経営者としての経験を活かし、現在は葛城市代表監査委員として市の発展にも尽力されています。90歳からの人生は恩返し的人生という言葉に胸に、地域活動を続けておられます。

◇<sup>きた そのこ</sup>喜多 園子 さん (83歳：天理市在住)

平成6年に「天理第九の会」を発足され、現在も顧問として活動されています。また同年に「天理市役所ロビーコンサート」も立案され、立ち上げ当初より開催に携わっておられます。平成13年から「山の辺ミュージカルの会」の活動も開始され、脚本の創作や数多くの公演にも取り組んでおられます。また、天理ユネスコ協会の副会長としても活躍され、毎日30分の散歩と週に一度の社交ダンスのレッスンで体力維持に努めておられます。

◇<sup>しみず よしこ</sup>清水 佳子 さん (82歳：奈良市在住)

80歳で看護師を退職された現在も、55歳から始められたマラソンを続けておられます。大仏マラソンをきっかけに、ホノルルマラソンや濟州島マラソンにも参加されました。奈良マラソンには第1回目からエントリーされ、何度もフルマラソンを完走され、女性最高齢参加者として注目を集められました。60歳からはZKM(全国健称マラソン会)に入会し、マラソンやウォーキングなどの活動を仲間と共に楽しんでおられます。

◇<sup>とみなが えつお</sup>富永 悦夫 さん (80歳：生駒市在住)

現在、自治会の副会長として、会員数の減少や自治会建物の老朽化などの課題解決のため特別委員会を立ち上げられるなど、自治会の活性化に取り組まれています。また、生駒市観光ボランティアの会にも入会され、外国人観光客誘致のための「宝山寺の英文観光案内」を独自に作成されているなど、精力的に活動されています。体力維持のためテニスやハイキングを続けられ、生駒短歌教室の幹事としても活動されています。